

令和2年4月

佐賀県立博物館・佐賀県立美術館行事予定

住所 〒840-0041 佐賀市城内1-15-23 TEL . 0952-24-3947 FAX . 0952-25-7006

■開館時間は9:30、閉館時間は18:00です。

◆は当館主催企画です。

■E-Mail hakubi@pref.saga.lg.jp

■ホームページ <http://saga-museum.jp/museum/>

★博・美メール（メールマガジン）の新規会員様も随時募集中です！

右のQRコードを読み取っていただくか、hakubi-mail@pref.saga.lg.jpまで空メールをお送りください。

月曜日休館
(祝日の場合は翌日)



日	曜	行事予定
1	水	
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	休館日
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	休館日
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	
18	土	博美セミナー
19	日	
20	月	休館日
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	休館日
28	火	
29	水	昭和の日
30	木	

博物館

◆博物館常設展 佐賀県の歴史と文化

【1号展示室】自然史 【2号展示室】考古・歴史・美術・工芸
【大展示室】民俗 【観覧料】無料
佐賀に生息する生きものの標本や吉野ヶ里遺跡出土品(重要文化財)、有明海漁撈用具(重要有形民俗文化財)や有田焼・肥前刀など佐賀の歴史・文化に関するものなど、佐賀ならではの貴重な資料を展示しています。

◆維新博メモリアル展示”幕末維新記念館”

【展示室】エントランスホール 【観覧料】無料
肥前さが幕末維新博覧会の感動を再び体験することができる「維新博メモリアル展示」では、メインパビリオンである「幕末維新記念館」の“体感映像”や制作者の思いなどをまとめた“ドキュメンタリー映像”
来場者の思いを綴った“ことのは”の展示など、見どころ満載です！

コレクション展

◆「日下八光(くさかはっこう)

—装飾古墳の記録—

3月28日(土)～6月7日(日)
【展示室】博物館 3号展示室
【観覧料】無料

日本画家・日下八光が描いた鳥栖市田代太田古墳の装飾古墳壁画の模写図を通して、現代に甦った原始古代の文様をご覧ください。



日下八光《田代太田古墳後室奥壁壁画復元模写図》

美術館

◆OKADA-ROOM Vol. 16

陽光の下で描く
2月29日(土)～5月31日(日)

【展示室】美術館 OKADA-ROOM
【観覧料】無料



岡田三郎助《富士山(三保にて)》
1920年、当館蔵

春から初夏にかけての瑞々しい風景や、留学や旅行で遊んだ外国の風景など、岡田三郎助や洋画家たちが描いた風景画の、より選りすぐりの作品を紹介します。

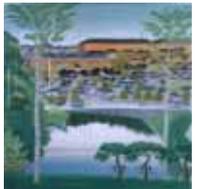
コレクション展

◆佐賀・日本画の眺望

—池田幸太郎・野口謙次郎・立石春美—

3月28日(土)～5月14日(木)
【展示室】美術館 2号展示室
【観覧料】無料

佐賀生まれの三人の日本画家、池田幸太郎、野口謙次郎、立石春美の代表作と大作を紹介します。



池田幸太郎《三宅坂付近》1930(昭和5)年

◆新収蔵品展

3月28日(土)～5月14日(木)
【展示室】美術館 3号展示室
【観覧料】無料

平成30年秋から令和元年度にかけて、購入・寄贈によって新たに収集した、歴史・美術・工芸の各分野にわたる資料約30点を展示します。

◆岡田三郎助アトリエ (博物館東隣)

岡田三郎助の名作の制作の場となったアトリエや、多くの女性画家を指導した女子洋画研究所を一般公開しています。OKADA-ROOMとあわせてご覧ください。

* 貸出しにより見学エリアが制限されることがあります。



◆博物館・美術館セミナー

「色とえのぐの話 西洋のえのぐ、日本のえのぐ」

【日時】4月18日(土) 13時30分～15時

【会場】美術館2階画廊

【参加料】無料(事前申込み不要)

【講師】当館学芸員 秋山紗也子